



沖縄振興特別推進交付金活用 多良間村自然文化継承事業
令和5年度報告会



「古文書に学ぶ島の歴史 繋ぐ未来」

多良間島開催

期日 令和6年1月25日(木)

場所 コミュニティー施設

開場 午後5時00分

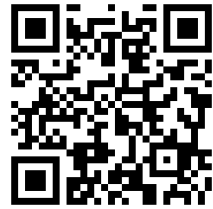
開始 午後5時30分～午後8時

入場 無料

開催 ハイブリット開催

方法 (対面+オンライン)

ライブ配信 Zoom
QRコードを携帯・PCで
読み取りご参加下さい。



- 全体進行 桃原 薫(多良間村教育委員会)
- 事業説明 山田 豊(株式会社 Nansei)
- パネルディスカッション
進行 平良斗星(スタートライン株式会社)

多良間村では、平成30年度から沖縄振興特別推進交付金を活用し、ふるさと民俗学習館所蔵の古文書を修復・現代語訳等行ってきました。

今回は、多良間島と宮古島市において実績報告と新たに確認された古文書についての講演、パネルディスカッションを行います。

講演 登壇3人

○豊見山和行(琉球大学 名誉教授)

「「多良間島公事帳」と「多良間島農務帳」から多良間島の歴史を探る」

○金城善 (元系満市立中央図書館長)

「「惣頭物成帳」に見る明治10年と同22年の多良間島の人々」

○鈴木耕太 (沖縄県立芸術大学 芸術文化研究所教授)

「忠臣仲宗根豊見親組における3冊の台本について」

主催：多良間村教育委員会

共催：株式会社Nansei

問い合わせ：0980-79-2674(桃原)